

社会資本総合整備計画

平成30年3月9日

計画の名称	岩手県北上川流域の汚水処理の推進		
計画の期間	平成27年度～平成29年度（3年間）	交付対象	岩手県
計画の目標	重点配分対象の該当		

下水道整備の推進により、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全に寄与する。

計画の成果目標（定量的指標）	①幹線管渠の整備率を96%（H27）から97%（H29）に増加させる。 ②処理場の増設実施率を0%（H27）から57%（H29）に増加させる。		
----------------	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	①幹線管渠の整備率 幹線管渠の完了済み延長（km）／幹線管渠の築造を実施すべき延長（km）						定量的指標の現状値及び目標値			備考		
	②処理場の増設実施率 増設箇所数（箇所）／増設すべき箇所数（水処理施設（P含）＋汚泥処理設備）（箇所）						当初現況値 （H27当初）	中間目標値	最終目標値 （H29末）	上段：分子 下段：分母		
								-		(H27当初)	(H29末)	(H31末)
							96%	-	97%	150,725	152,427	-
						0%	-	57%	156,859	156,859	-	
									0	4	-	
									7	7	-	

全体事業費（百万円）	合計 (A+B+C+D)	5,756	A	5,756	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 (C/(A+B+C+D))
------------	-----------------	-------	---	-------	---	---	---	---	---	---	-----------------------------

交付対象事業

A 基幹事業（下水道事業）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	備考	
											H27	H28	H29	H30	H31				
No. 1 都南処理区												黄色：今回削除 赤色：今回追加(修正)					2,106	0	
A1-1-1	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	全施設	全種	都南処理区	調査計画設計等	盛岡市他						165			
A1-2-1	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	污水管	新設	鶯宿幹線（未普及解消）	管渠新設L=1.3km、MP [+2.49m3/m]	雫石町					280				
A1-2-2	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	污水管	増設	矢巾幹線（未普及解消）	管渠2条目L=1.0km	矢巾町					826				
A1-2-3	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	污水管	新設	小岩井幹線（未普及解消）	管渠新設L=0.2km	雫石町・滝沢市					55				
A1-2-4	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	ポンプ場	増設	菓子ポンプ場（未普及解消）	ポンプ [+5.0m3/m] 沈砂設備増設 [+10,067m3/日]	滝沢市					0				
A1-2-5	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	ポンプ場	増設	舟田ポンプ場（未普及解消）	硫化水素対策設備新設	盛岡市					100				
A1-3-1	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	処理場	増設	都南浄化センター（水質保全）	特高受変電設備増設	盛岡市					580				
A1-4-1	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	処理場	増設	都南浄化センター（資源循環形成）	汚泥処理施設増設 [+9,100m3/日]	盛岡市					100				
No. 2 花北処理区																	904	0	
A2-1-1	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	全施設	全種	花北処理区	調査計画設計等	花巻市他					30				
A2-2-1	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	ポンプ場	増設	石鳥谷ポンプ場（未普及解消）	ポンプ増設 [+2.3m3/m]	花巻市					80				
A2-2-2	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	污水管	増設	石鳥谷幹線（未普及解消）	豊沢川水管橋2条目増設L=0.2km	花巻市					80				
A2-3-1	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	処理場	増設	北上浄化センター（水質保全）	沈砂設備増設（主P共） [+43,000m3/日] 水処理施設増設 [+13,900m3/日]	北上市					339				
A2-4-1	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	処理場	増設	北上浄化センター（資源循環形成）	汚泥焼却施設増設 [+45 t/日]	北上市					375				
No. 3 胆江処理区																	953		
A3-1-1	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	全施設	全種	胆江処理区	調査計画設計等	奥州市他					48				
A3-2-1	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	污水管	新設	羽田幹線（未普及解消）	管渠新設L=0.8km	奥州市					655				
A3-2-2	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	ポンプ場	増設	江刺ポンプ場（未普及解消）	ポンプ増設 [+3.0m3/m]	奥州市					30				
A3-2-3	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	ポンプ場	増設	佐倉河ポンプ場（未普及解消）	沈砂設備増設 [+2,822m3/日]	奥州市					200				
A3-3-1	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	処理場	増設	水沢浄化センター（水質保全）	沈砂設備増設（主P共） [+10,750m3/日] 水処理施設増設（送風共） [+3,500m3/日]	奥州市					0				
A3-4-1	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	処理場	増設	水沢浄化センター（資源循環形成）	汚泥焼却施設増設 [+45 t/日]（按分）	奥州市					0				
A3-5-1	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	処理場	新設	水沢浄化センター（資源循環形成）	汚泥運搬車新設 [北上Tへ運搬]（按分）	奥州市					20				
No. 4 一関処理区																	1,778		
A4-1-1	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	全施設	全種	一関処理区	調査計画設計等	一関市他					54				
A4-2-1	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	ポンプ場	増設	平泉ポンプ場（未普及解消）	沈砂設備増設 [+1,033m3/日]	平泉町					200				
A4-3-1	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	処理場	増設	一関浄化センター（水質保全）	ポンプ増設 [+12.5m3/m]	一関市					395				
A4-4-1	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	処理場	増設	一関浄化センター（資源循環形成）	消化タンク増設 [+1700m3] ガスホルダー増設 [+800m3] 汚泥焼却施設増設 [+45 t/日]（按分）	一関市					1,119				

A4-5-1	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	処理場	新設	一関浄化センター（資源循環形成）	汚泥運搬車新設〔北上Tへ運搬〕（按分）	一関市					10			
A 基幹事業（効率的汚水処理整備計画策定事業）																		
A5-1-1	下水道	一般	岩手県	直接	岩手県	全施設	全種	都道府県構想の策定	汚水処理施設にかかる早期概成計画	県内全域					15			
															合計	5,756	0	
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31				
C 効果促進事業（該当なし）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31				
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31				
番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	780,110	583,500	529,000		
計画別流用 増△減額 (b)	△ 278,300		△ 153,300		
交付額 (c=a+b)	501,810	583,500	375,700		
前年度からの繰越額 (d)	430,820	135,286	476,706		
支払済額 (e)	797,312	242,072	801,096		
翌年度繰越額 (f)	135,286	476,706	51,310		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	32	8	0		
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	-	-	-		

※ 平成27年度以降の各年度の決算額を記載。